

【技術資料】 GPC によるポリ塩化ビニルの測定 ～ 分子量と重合度の測定 ～

概要

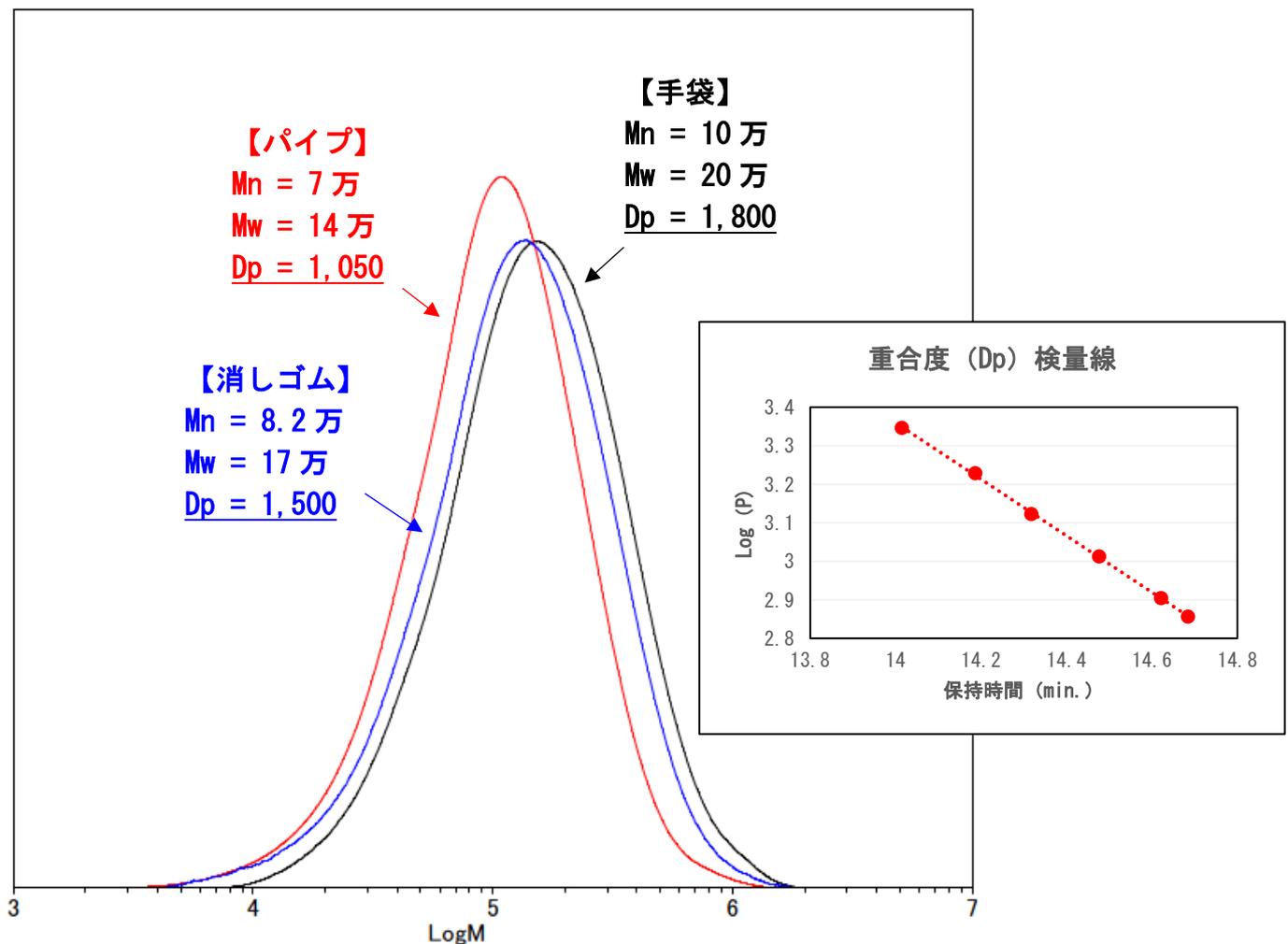
ポリ塩化ビニルの用途は多岐にわたり、熱可塑性汎用樹脂として幅広く工業製品に使用されています。重合度は溶液粘度法から求めますが、専用装置が必要となります。

本資料では、重合度の異なる塩化ビニル製品の GPC による分子量と重合度を同時に測定した事例を紹介いたします。

分析事例

図 1 に重合度の異なるポリ塩化ビニル製品の GPC による測定結果を示します。

重合度既知の検量線から、分子量と重合度を同時にかつ迅速に情報が得られます。



【図 1】各種ポリ塩化ビニル製品の分子量分布曲線と重合度(標準 PS 換算)

適用分野：GPC、SEC、高分子、分子量測定、重合度測定

キーワード：ポリ塩化ビニル、熱可塑性樹脂、汎用樹脂